

令和元年度第2回狭山市公民館運営審議会会議録

開催日時	令和元年11月13日(水) 午後3時30分から午後4時25分
開催場所	狭山市立中央公民館第5学習室
出席者	矢武委員、星委員、横江委員、高橋委員、小熊委員、小林委員、横田委員、斎藤委員、杉山委員、平野委員、細田委員、名雲委員
欠席者	田中委員、田口委員、山下委員
教育委員会 公民館	滝嶋生涯学習部長、内藤生涯学習部次長公民館統括教育総務課長兼務、横瀬中央公民館長、中野入曾公民館長、横田水野公民館長、吉田堀兼公民館長、吉崎狭山台公民館長、谷島新狭山公民館長、石井奥富公民館長、田中柏原公民館長、河口広瀬公民館長、増田水富公民館長、内出中央公民館副館長
傍聴者	なし

- 1 開会
- 2 委員長、生涯学習部長あいさつ
- 3 議事

(1) 各公民館の令和元年度上半期の事業報告について資料に基づき各公民館長から説明

委員 報告書の表の見方で、開始時期、終了時期と回数があるが、この回数は上半期の回数か。

事務局 上半期9月末日までの回数を掲載している。

委員 回数が入っていない箇所もあったので、確認した。

全体的に共催が多いと感じた。その際、奥富公民館と水富公民館等の一部の公民館にはどこも共催したか掲載されていたが、他はなかった。指定管理の公民館間では、これまでも実施されていたが、公民館同士の共催、連携、例えば、新狭山公民館と奥富公民館、広瀬公民館と水富公民館など、どことどこがどこで共催したか明記してもらえると公民館の動きがよりよく分かる。

事業参加者に高齢者が多いなど、事業内容を分析して事業の検討がされていて良い。但し、成人の参加が少ないという分析に関して、今の成人が何に関心があるのというマッチングに問題があるのではないかと個人的には感じている。

新狭山公民館と商店街の共催は良い。商店街だけでなく、そこに住んでいる人と商店街とは何かを分析していかなければ、より良い地域が生

まれないと思っていたので、新狭山公民館の取り組みを聞いて良かった。

委員 多くの公民館で学習室、寺子屋、子ども食堂等があって感謝する。家庭の環境が複雑で家での居心地が良くない生徒がいる。そのような子どもにとって公民館が学習の場になっていると聞いている。素晴らしい環境であると思う。

他に子どもたちが利用する相談窓口の連絡先、ポスター等も掲示して案内をしてもらいたい。引き続き継続してほしい。

なかなか学校では家庭の教育まで力が及ばない。市役所のこども支援課と連携を図りながら取り組んで行きたい。

副委員長 細かく報告してもらい、よく分かった。

開放教室利用者の年代、小学生、中学生などの割合を教えてください。

事務局 中央公民館では、ほとんどが高校生の利用である。

新狭山公民館では、新しい公民館であること、これまで小学生を対象に卓球教室等を実施していたからか、小学生の利用が多い。

今年度からは、開放教室を開始したが、小学生の利用が中学生より多い。大人も資格試験の勉強なのか利用している。

狭山台公民館では、夏休みに集中的に寺子屋事業等を実施しており、基本的に小学生が対象になっているので小学生が多い。学習支援の他、書道教室や料理教室等交流を図る事業も実施しているので、小学生の利用が多い。

奥富公民館では、9割小学生、1割中学生である。小学生の時からつながりで中学生になっても利用している生徒もいる。今年は高校生1名の利用もあった。空いているスペースを利用して、ボランティアの先生が中学生と思われる生徒に勉強を定期的に教えている。

委員長 狭山台公民館に多くの子どもが来ていることを知っている。

利用に際して、何か取り決めはあるのか。

事務局(狭山台公民館長)

午後5時には帰宅する。ロビーも開放しているので、他の利用者に迷惑をかけないなど、常識的なものである。また、来館時には、名前等来館カードに記入してもらっている。

4 その他

(1) 第1回狭山市公民館運営審議会指摘事項2件の対応報告について

事務局 1件目は『狭山市の公民館の取り組み』に記載のある参加者数が、延べ人数であると数字がどんどん大きくなってしまっているので、実数で利用者を計るほうが良いのではないかという指摘について、館長会議で検討した結果、同じ人が何度も参加するのは、ありがたいことであるが、新たな利用者を発掘することも公民館の使命であるので、今後各館が事業を

計画する際は、幅広い講座を実施したり、初めての参加者が参加しやすくなるよう工夫をして、様々な公民館事業を展開することが必要であるという結論に達した。

なお、当該資料の参加者数の表記については、過去の数字と比較をするという観点からこれまで同様とすることとした。

2件目は、各館が何を地域課題として捉えて事業を実施しているのか分かりづらいので、説明の中に入れると分かりやすくなるということであったが、今回それを踏まえて説明した。

(2) 次回狭山市公民館運営審議会の開催時期について

5 閉 会